

Research in Europe



欧洲での研究を
思い描く。

2026年

2月18日 水

17:00 - 19:30 (日本時間)

オンライン
途中参加・途中退出 可

英語
質疑応答は一部日本語対応も可

主な
対象

主催4大学所属の若手研究者
(大学院生・ポスドク等)

参加
登録



<https://forms.office.com/r/KP51zT0BzA>

登録締切：2月12日（木）

日本の若手研究者の欧州研究滞在を促進すべく、
国立4大学が合同でウェビナーを開催します。
以下のプログラムを通して、欧州の研究環境や
若手研究者向け助成制度について情報を得られる
貴重な機会です。博士課程学生やポスドクと
して、欧州学術機関で研究をすることに关心が
おありの方は、奮ってご参加ください。若手研
究者の海外研究を促進するシニア研究者の皆様
の参加も歓迎です。

- 在欧日本人研究者による欧州研究経験紹介
- 日本学術振興会（JSPS）による助成制度紹介
- ベルギー、ドイツ、フランス、スウェーデンの
大学・機関による、若手研究者向け情報提供

問合
わせ

筑波大学ボーフムオフィス

bochum-office@un.tsukuba.ac.jp

Research in Europe

PROGRAMME

※ 各パートには Q&A のセッションがあります。

※ 発表者・発表機関は変更になる場合があります。

17:00 Opening remarks

安野 恵理

神戸大学 学術研究推進機構 学術研究推進室 URA

17:05 Keynote

松本 健

ブリュッセル自由大学 上級研究員

欧州連合日本政府代表部 科学技術フェロー

17:20 JSPS funding programs

伊藤 獨太

日本学術振興会 ボン研究連絡センター 副センター長

17:35 Research in Belgium

Lieve Ongena

VIB シニア・ポリシー・マネージャー

水野 秀昭

ルーベン・カトリック大学 理学部 教授

18:00 Research in Germany

Axel Karpenstein

ドイツ学術交流会 東京事務所

渡辺 僕太

Christiane Wüllner

ボーフム大学 リサーチスクール

Jörn Benzinger

Bettina Dinter

アーヘン工科大学 国際交流プログラム（アジア）担当

18:35 Research in France

Jean-Baptiste Bordes

在日フランス大使館 科学技術アタッシュエ

(TBC)

ストラスブール大学

19:00 Research in Sweden

Laura Barbieri

STINT サイエンスフェロー（日本・韓国担当）

Peter Lindblad

ウプサラ大学 化学部 教授

19:25 Closing remarks

坂田 久幸

九州大学 ストックホルム・リエゾンオフィス

進行：

西島 悠策 筑波大学 ボーフムオフィス／神野智世子 京都大学 欧州拠点／大原有理 京都大学 総合研究推進本部